

おくさわ今と昔

このシリーズでは奥沢に長くお住まいの方と新しく移ってきた方々など、毎回2人の住民の方が登場し、このまちにちなんだエピソードを語っていただきます。

アルバムに残る奥沢のまち



奥沢2丁目 三浦誠一

私が引越してきた頃は、まだ大井町線が通っていませんでした。門から北に向かってまっすぐ走り抜け、この川の流れを飛びこえて向う岸に渡って遊びました。この写真は昭和13年頃の九品仏川です。

昭和3年頃は我が家の南側に地主の原さんの竹藪があり、小学校に通う道が夕方暗くなるので、竹藪の角に親が自費で街灯を設置しました。その後に家の庭に移し、今も道を照らしています。写真は昭和11年頃、雪の後に家の前の道(現在31番地と32番地の間の道)から南を望んだもの。



昭和22年の奥沢神社の祭禮には、数年ぶりに御輿が奥沢のまちを練り歩きました。その時の写真です。食糧も無く貧しい暮らしでしたが皆が復興

の意気に燃えていました。そして「平和」を楽しんでいました。



奥沢のしあわせ

奥沢2丁目 織島 真波

私たち家族四人がここ奥沢2丁目に引っ越して来たのは、2002年の8月でした。長女が小学三年、長男はまだ二才になったばかりで、大はしゃぎしていました。

毎朝毎夕、散歩に来てくれる犬を見ては喜び、又、回りの庭木や花を楽しみに見せてもらっていました。長瀬家のお隣という幸運もあって、土とみどりを守る会に入って、それぞれのお宅が緑を大切にされてこそ、この街なみがあるという事が、改めてわかってまいりました。

下の子が幼稚園に入ってから、毎日、自転車で通っています。この一年、入園式の桜ふぶきから始まって、つつじ、たんぽぽ、あさがお、ひまわり、ひがんばな、くり、シクラメン、うめ、もくれん、そして今、桜に戻って来ました。ガーデニングの素晴らしいお家を見つけたり、少し道を変えてみると、バラであふれたお庭を見つけたり、とても幸せな時間です。

始めは、長女の通学を第一に考えて、緑ヶ丘駅に近いこの場所を選んだのですが、本当に奥沢に住む事ができて良かったと感じています。きっと子供たちも、そう思ってくれると信じています。

実は、恥ずかしながら、自分の家の木たちに手をかけていないのが現状です。これからもっと勉強して、みどりづくりをしていかなければと思っています。

いつか街なみの一部分になれる様に、皆様の御指導をよろしくお願い致します。

●奥沢・自由が丘あたりの古い風景が写っている写真をお持ちの方はご連絡下さるようお願いします。

●このシリーズへの御投稿をお待ちしております。お話をお聞かせ下さる方にはうかがいに参ります。

第2部 推奨花と実・推奨樹木・街並み選奨の選定と奥沢グリーンマップ

第2部は、この会が進めてきた美しい街並みを作っている「推奨樹木」や「街並み選奨」の選定に加えて「推奨花と実」の提案がありました。美しい花のある住宅の風景写真がスクリーンに映し出されました。梅、桜、桃、ザクロ、ピラカンサ、ジャスミン、トランペット、などの写真を見ながら推奨しようと思う場面に手を挙げ、参加者全員で賛成の多いものを「推奨花と実」の候補に選び出しました。

さらに「推奨樹木」についても、いままでの18件に加えて追加樹木を4件選びました。今年度はこれまでに選んだものを奥沢グリーンマップとして一枚の地図にまとめる予定です。

推奨花と実

1-40-5	富坂さん	ノウゼンカズラ
1-53-13	安藤さん	寒緋桜
1-54-2	柳沢さん	花桃
1-59-10	高橋さん	トランペット
2-2-18	目黒線線路沿い	花桃
2-29-2	沼野さん	銀葉アカシヤ
2-33-2	黒井さん	白夾竹桃
3-35-22	手島さん	ザクロ
4-29-2	中村さん	ブルンバーゴ
5-7-3	中村さん	八重桜
5-21-4	堂山さん	ピラカンサ

推奨樹木

1-11-13	近藤さん	スダジイ
2-29-21	渡辺さん	山桃
3-34-5	清水さん	夏みかん
4-35-14	金子さん	マテバシイ

街並み選奨

また、「街並み選奨」では、街を歩く人に良い感じを与える家として、参考になるような建物を今までに12件選んできましたが、この日は生け垣や刈り込み、外壁、ポストまで工夫をこらし門や柵をつけずに道路を広く感じさせる家など、3件を追加選定しました。

1-56-19 小見山さん

道路と建物の1m程のスペースを巧みにデザインしている。建物と外構のバランス、玄関の扱いなど設計の配慮がゆきとどいた優れた例である。

2-28-9 中山さん

玄関までのアプローチ・前庭を道路に開放的に扱い、心なごむ空間である。建主の街並みへのセンスが光る。

4-23-5 根岸さん

前回に選ばれた生け垣に続く景観。生け垣と年月を経た建物、風合いのある増築部分と落ち着いた街並みをつくっている。



1-40-5
富坂さん
ノウゼンカズラ



1-53-13

安藤さん
寒緋桜
4-29-2
中村さん
ブルンバーゴ



1-11-13

近藤さん
スダジイ



3-34-5

清水さん
夏みかん

4-35-14

金子さん
マテバシイ



2-28-9

中山さん



4-23-5

根岸さん



グリーンサムのお庭拝見 Vol.18

東京に桜の開花宣言の出る前日3丁目41の鈴木さんの枝垂れ桜は一分咲でした。30年になる桜の内側にイスを置き空を見上げるといっそう青く見える、花が満開の時は夢の世界、毎年御夫婦で楽しまれるとか。その外側は潔く刈られたもちの木、下には桜草・シャガ・カラー・ムスカリ・ヒヤシンス・つわぶき・なら花と皆元気です。東側にはご子息が種を植えたビワが太く育ち、ジャムにするブルーベリー2本・もっこうバラ・てっせん・メキシカンクロライナ・その後ろには台湾レイシ。家のすぐ前には30年余になる夏ミカンがたわわに実をつけています。マーマレードにしてさし上げるのをたのしみに待っていて下さる友人がいますとにっこりされます。その一角のスタチ・レモン・柚・地球柑は花の時期の香りのいいこと。その下には6種のクリスマスローズ、去年購入した黄色の種類に蕾が出て目下一番の関心事。西側の一角には八重

の枝垂れ桜がありその枝を痛めない様に、金宝樹・オリーブ・マロウ・カモミール・ミント・友人が石垣島のお土産に下さってそして形見となってしまった姫キリンの植木鉢が並び、お嬢様のオランダみやげの楚々としたチューリップが沢山の蕾をつけています。やや東寄りに春一番に花をつけ果実酒にする梅桃・花梨・バラが三本・大きな赤い花の石楠花・勿忘草・毎年挿し芽するアルメリア・家側には黄色とピンクの日本石楠花・ピンクの濃淡のバラ。家のすぐ前には御主人様が大好きという黄色のカタバミが群生し沢山の蕾をつけています。電動の機械で堆肥を作り更に塩分をぬくためビニール袋に入れて放置しておくそうです。パンフラワーを学び始めた時、蕾、開きだした花、満開の花の美しさを実感したくて花作りを始められたそうです。愛情を一ぱいに受けたお花と美しい芝生に囲まれて立っていると、私も幸せな夢の世界に運ばれているような気持ちになったひとときでした。(立花)

大ケヤキの保全を求める署名を有り難うございました

1357名の声を議会に届けました。

奥沢2丁目23番1号に、江戸時代からこの地を見つめ、代々の住民に四季の美しさと心の安らぎを与え続けている大ケヤキがあります。その大ケヤキは1978(昭和53)年に世田谷区の保存樹指定を受け、2002(平成12)年には、一帯が「大ケヤキのある散歩道」として世田谷区風景づくり条例にもとづく世田谷区地域風景資産のひとつとして選定されました。

今年になってその土地の所有者が変わり、景観が一変したことから、危機感をもった住民の方々からケヤキの保全を求める署名活動が始まり、土とみどりを守る会の有志も協力いたしました。

5月10日までに集まった署名総数が1357名となり、5月11日、いただいたご署名と超党派議員の署名を添えて、大ケヤキの保全と、安全に維持管理するための請願書を世田谷区議会に提出しましたことをご報告いたします。土地所有者や保存樹木や風景づくりを担当する区の担当者との協議もひきつづき進めております。

また、大ケヤキ直近にお住まいの20軒の方に、問題を伺うためにお手紙を差し上げ、直接話し合うことができました。大変大きな以前の誤解を解き一定のご理解をいただきましたが、人身事故に関わるような危険な問題もあることから、懸案の課題について一緒に解決を求めていくための第一歩を踏み出すことができましたと思います。

会からのお知らせ

●5月のつどいは5月29日(日)午後1時半から奥沢東地区会館で開きます。第1部の奥沢コンサートは栗原愛子さん(2丁目在住)が指導する女性コーラスグループ「ゆりの木」の皆さんに歌っていただきます。第2部は大ケヤキを守る活動について、当日までの経過をご報告し、これからの方向や課題について、皆様のお知恵をいただきながら一緒に考えるつどいにします。終了後に土とみどりを守る会の総会を行います。会員の方も一般の方もどうぞお出かけください。

●土とみどりを守る会が会員組織になって3年目に入りました。皆様の御協力を頂いて、お蔭様で滞りなく運営しています。今年度もよろしくお願ひします。新しく会員になって下さる方を募っています。どうぞご連絡を。

●推奨花と実第1回を今号で発表致しましたが、奥沢のまちにはまだ沢山の美しい花木が育っていると思います。そこで会からのお願いですが、まちの中で目に止まった花木を場所と一緒に教えて下さい。グリーンマップに記入して、四季折々のお散歩地図を充実させたいと思っています。

編集後記：大ケヤキの署名をいただく中で、子どもの頃からあるいは通勤通学の往復に、または道すがら、こんなに多くの方がこの木から安らぎや勇気や優しさを与えられていたという事を知りました。ケヤキは住民の心の中にもしっかりと根を下ろしていたのです。19号の発行が大変に遅れましたことをお詫びします。(Y)

土とみどりを守る会 連絡先

世田谷区奥沢 2-19-9 長瀬雅義 5729-0126

世田谷区奥沢 2-41-2 柳島尚子 3718-8558